

# 化学療法計画書

ID				
氏名				
生年月日				
実施部署		発行日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m <sup>2</sup> )
				1.50

指示医師:
指導医師:
投与開始予定日:           年       月       日
投与終了日:               年       月       日

病名	胃癌
治療法	オブジーボ+XELOX併用療法

	1	2	3
抗癌剤・商品名	オブジーボ	エルブラット	ゼローダ
規格	120mg/12mL 240mg/24mL	50mg/10mL 100mg/20mL 200mg/40mL	300mg
一般名	ニボルマブ	オキサリプラチン	カペシタビン
一日投与量(規定)	360mg/body	130mg/m <sup>2</sup>	下記投与量を1日2回投与する
患者情報から算出した一日投与量	<b>360 mg</b>	<b>195.15 mg</b>	1.36m <sup>2</sup> 未満       1200mg/回
実際の投与量	<b>360 mg</b>	<b>200 mg</b>	1.36m <sup>2</sup> 以上1.66m <sup>2</sup> 未満   1500mg/回
		<b>133.2 mg/m<sup>2</sup></b>	1.66m <sup>2</sup> 以上1.96m <sup>2</sup> 未満   1800mg/回
			1.96m <sup>2</sup> 以上       2100mg/回
投与日	day1		day1～day14
1クール期間	21日間		
予定クール数			
検査スケジュール	原則として投与前にICI施行前セット 検査データに応じて随時検査実施		

適応基準	HER2陰性、化学療法未治療の切除不能な進行または再発の胃癌(食道胃接合部癌を含む)
推奨経口剤	○このレジメンは中等度催吐性リスク群です。 ※5HT3受容体拮抗薬+点滴デカドロン(点滴レジメン組込み)以外に以下の経口制吐剤を推奨します。 デカドロン: day2、3、4: 8mg/日 アプレピタント: day1(抗癌剤投与前) 125mg、day2・day3 80mg/日はオプションとして使用可。 ただし、デカドロン投与量を半減すること。
禁忌	1.本剤の成分又はフルオロウラシルおよび他の白金製剤に対し過敏症の既往歴のある患者 2.テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤投与中の患者及び投与中止後7日以内の患者 3.重篤な腎障害のある患者 4.妊婦又は妊娠している可能性のある婦人 5.機能障害を伴う重度の感覚異常又は知覚不全のある患者
中止基準	投与前の好中球数: 1000/mm <sup>3</sup> 未満、血小板数: 50,000/mm <sup>3</sup> 未満 骨髓機能が回復するまでは投与延期 (CTCAE ver4.0 における Grade3 の血液毒性に準拠)
副作用	●オブジーボ 重大 1.間質性肺疾患 2.重症筋無力症、心筋炎、筋炎、横紋筋融解症 3.大腸炎、小腸炎、重度の下痢 4.1型糖尿病 5.重篤な血液障害 6.劇症肝炎、肝不全、肝機能障害、肝炎、硬化性胆管炎 7.甲状腺機能障害 8.下垂体機能障害 9.神経障害 10.腎障害 11.副腎障害 12.脳炎 13.重度の皮膚障害 14.静脈血栓塞栓症 15.Infusion reaction 16.血球貪食症候群 17.結核 18.肺炎 その他(併用投与時) (5%以上)好中球減少症、血小板減少症、貧血、白血球減少症、下痢、悪心、嘔吐、便秘、口内炎、腹痛、疲労、発熱、無力症、倦怠感、食欲減退、高リパーゼ血症、高アマラーゼ血症、関節痛、筋肉痛、味覚異常、発疹、そう痒症、丘疹性皮疹、脱毛症、手足症候群 (1～5%未満)リンパ球減少症、眼乾燥、流涙増加、消化不良、口内乾燥、浮腫、粘膜の炎症、悪寒、インフルエンザ様疾患、肺感染、高血糖、低ナトリウム血症、脱水、低カリウム血症、低アルブミン血症、低マグネシウム血症、低リン酸血症、低カルシウム血症、関節炎、背部痛、四肢痛、筋痙攣、筋力低下、浮動性めまい、錯感覚、不眠症、頭痛、感覚鈍麻、血中クレアチニン増加、蛋白尿咳嗽、呼吸困難、しゃっくり、鼻出血、発声障害、皮膚炎、皮膚病変、紅斑、ざ瘡様皮膚炎、蕁麻疹、皮膚乾燥、皮膚色素過剰、高血圧、体重減少 ●エルブラット 重大 1.末梢神経症状 2.ショック、アナフィラキシー様症状 3.間質性肺炎、肺線維症 4.骨髓機能抑制 5.溶血性尿毒症症候群 6.視野欠損、視野障害、視神経炎、視力低下 7.血栓塞栓症 8.心室性不整脈、心筋梗塞 9.肝静脈閉塞症 10.急性腎不全 その他 1.頭痛、味覚異常 2.食欲不振、悪心、嘔吐、下痢、便秘、腹痛 3.尿沈渣異常、蛋白尿、クレアチニン上昇、BUN上昇、尿ウロビリノーゲン異常、尿糖 4.AST (GOT) 上昇(42.4%)、ALT (GPT) 上昇、ALP上昇、LDH上昇、ビリルビン上昇 5.血清ナトリウム、カリウムの異常、血清クロール、カルシウムの異常 6.発疹 7.注射部位反応 8.疲労(43.9%)、発熱、アルブミン減少、CRP上昇、総蛋白減少 ●ゼローダ 重大 1.脱水症状 2.手足症候群 3.心障害 4.肝障害、黄疸 5.腎障害 6.骨髓抑制 7.口内炎 8.間質性肺炎 9.重篤な腸炎 10.重篤な精神神経系障害(白質脳症等) 11.血栓塞栓症 12.皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群) その他 手足症候群、悪心、食欲不振、赤血球数減少、下痢、白血球数減少 血中ビリルビン増加、口内炎、リンパ球数減少 等
備考	

# オブジーボ+XELOX併用療法 観察記録

所要時間: 4時間

氏名: ID( ) 年齢: ( 才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬( )	入外( )
医師	指示医師:		<b>抗癌剤用量</b> 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	オブジーボ ( mg )	一般名(ニボルマブ)		
	エルプラット ( mg )	一般名(オキサリプラチン)		
<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止				投与開始時間 調剤 実施
投与指示	本体	側管		
	生食250mL		4時間かけて点滴【62mL/h】	
	生食100mL + オブジーボ		60分かけて点滴【 mL/h】 ※フィルター付き点滴ラインを使用	
	生食100mL + アロキシ1V + デカドロン 3 A		30分かけて点滴【200mL/hr】	
	5%ブドウ糖250mL + エルプラット + デカドロン 1 A		2時間かけて点滴【 mL/h】	
本体終了後抜去				

アクセシビリティ  
(過敏反応、不整脈、血管外漏出等)

お薬手帳



※身長160cm 体重50kg 体表面積1.5㎡の患者さんの場合の  
 1日治療に掛かる抗がん剤薬価(day1のみ)  
 ○オブジーボ:551,887円 エルプラット:61,126円 ゼローダ:1,340円